



吉子川

令和6年7月9日(火)
学校だより NO. 21
中島村立吉子川小学校
発行責任者 校長 木戸 美智子

【めざす児童像】

- あかるく たくましい子ども (体)
- やさしく おもいやりのある子ども (徳)
- めあてをもって がんばる子ども (知)

今月のいきいき中島っ子 学びの十か条
(7月)
本を読んで心に栄養
めくるページ広がる想像力

◇ 友だちの声援をうけて ◇

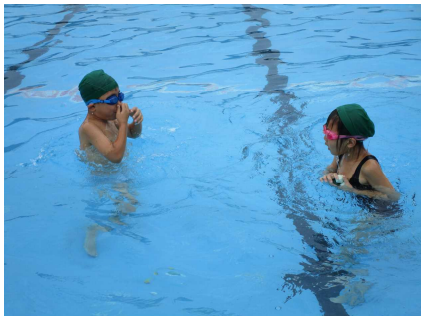
7月8日(月)、校内水泳記録会を行いました。

はじめは5・6年生。25mや50m自由形では、自分の新記録に挑戦するなど、練習の成果を発揮し、きれいなフォームで泳ぐことができていました。

次に1・2年生が行いました。1年生にとっては初めての記録会でしたが、ビート板を使った泳ぎや水中のかけっこ、石拾いなどに一生懸命に取り組みました。

最後に3・4年生。学年に応じた自由形にチャレンジしたり、50m自由形に挑戦し、見事に泳ぎ切ることができた児童もいました。

それぞれに目標をもち、友達や保護者の皆様の声援を受けて力いっぱい泳ぐことができた記録会となりました。応援ありがとうございました。



◇ 校長のひとりごと ◇

7月19日(金)に一学期が終了します。その約一週間には、パリオリンピックが始まります。オリンピックは4年に一度のスポーツの祭典です。何のために行うか、その目的は、3つあります。まず、1つめは、スポーツを通じて心と体を向上させること。次に、2つめは、文化や国など様々な違いを乗り越えて、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって、互いを理解しあうこと。そして、最後の3つめは、平和でより良い世界にすること。

ですから、水泳記録会では子どもたちにも、この3つを目標にしてもらいました。1つめは、心と体を成長させること。昨日までの自分よりちょっとだけでも成長するように、ひと踏ん張りすること。そうして、自分を伸ばすこと。2つめは、一人一人の違いを認め、自分の成長やその人の成長を大切にすること。人と比べないこと。3つめは、吉子川小がよりよい学校になるように、みんなで応援し合うこと。

子どもたちの姿から、それらが達成できた水泳記録会だったと思います。最後まで頑張り切りきる！自分で限界を決めずに、もう一踏ん張りする！そんな子どもの姿から多くのパワーをもらいました。あやめっ子ありがとう！